

オリジナル名作童話劇場

ごんぎつね



作品名：『ごんぎつね』

原作/新見南吉

(あらすじ)

いたずら好きのごん(きつね)は、兵十が病気のお母さんに食べさせるために苦労して獲ったウナギを逃がしてしまいます。その後、お母さんが亡くなったことをしったごんは、たいそう反省し、お詫びにたくさんの魚を兵十の家に投げ込みます。

ところがその魚は、魚屋から盗んだもので、兵十は魚屋に殴られてしまい、ごんの仕業だと知った兵十はカンカンに怒ります。

そこで、ごんは山で栗やきのこを採ってきて、兵十の家に毎日投げ込みますが、兵十は神様のほどこしだと感謝します。ある日、ごんのことを誤解している兵十は、栗を持ってきたごんを銃で撃ってしまいます。真実を知った兵十にごんは…。



<出演>

ごん(きつね)
兵十(役者)
語り部

<音楽>

ギター

